

2021年度 松江小学校 学校運営計画書(スクールプラン)

校長名 石本 優章 作成日 2021年5月7日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域と共に学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力を定着させてほしい
- 楽しく登校できる学校にしてほしい
- やさしい子供に育ってほしい
- 地域に誇りをもってほしい

【学校教育目標】

「よく感じ、よく考え、よく行う」子どもを育てる

【めざす児童（生徒）像】

- ・自ら課題を見つけねばり強く追及する子
- ・思いやりがあり助け合う子
- ・感謝の気持ちを大切にする子
- ・柔軟で体力ある子
- ・進んで実行する子

前年度の学校評価

- 落ち着いた学習態度である
- 地域との連携が取れている
- しっかり挨拶でき、情操が育ってきている

児童（生徒）の実態

- 決まった時刻に登校できている
- きまりを守る子が多い
- 文を書くことに意欲的である
- 家庭学習は確実にできている
- 自主学習の定着が低い

重点目標

確かな学力の向上

- 基礎基本の確かな定着
- 自ら考える深い学びの推進
- 自主学習の定着
- 読書活動の推進

豊かな心の育成

- 道徳・人権教育の充実
- いじめの早期発見・組織対応
- 仲間づくりの充実

健やかな体の育成

- 体力向上の推進
- 早寝、早起き、朝ご飯運動の推進
- 体育学習の充実

地域とともにある学校

- 学校情報の積極的な発信
- 地域の資源の積極的な活用
- 地域の歴史学習の推進

具体的な取組

- 自ら学習課題を見つけ、解決しようとする態度を養う
- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3ヶ条」に根差した授業を行う
- 全児童に自主学習ノートを持たせ、自主学習を推進する
- 図書室の本の増書に努め、身近に本がたくさんある環境をつくる

- 道徳の研究校として、市内の道徳教育の中心となれるよう授業改善に努める
- いじめアンケートを基に、いじめの早期発見に努め、全職員で問題を共通理解し、組織的な対応を図る
- ペア活動・縦割り活動を積極的に活用し、他学年の児童との関わりも増やす

- 持久走記録会やなわとび集会を実施し、運動機会を増やしていく
- 早寝、早起き、朝ご飯運動を奨励する
- 夢中になって運動に取り組めるよう、体育学習の充実を図る

- 学校便りやホームページを通して積極的に学校情報を発信する
- 地域のパトロール隊、老人会、婦人会との交流を一層深める
- 積極的に、地域の歴史を学ぶ機会を設ける

指標

- 全国学調、県学習到達度で、県平均を上回る
- 勉強がわかる（児童85%）

- 道徳の授業が楽しい90%
- 学校が楽しい95%
- いじめの解消100%

- 朝ご飯の摂取率100%
- 体育が楽しい80%

- 家庭・地域との連携（保護者90%）
- 学校の情報がよく伝わった（保護者80%）

◎…特に重点的に取り組むこと